

■ 動物用サプリメントの市場とニーズ

動物用サプリメントの需要は、ここ数十年ほどで急速に拡大しています。ヒトがサプリメントを摂ることが当たり前の時代になり、また「動物は家族の一員」といった風潮の変化などに伴って動物への健康意識が高まったことが大きな要因だと考えられます。

現在では、インターネットやSNS等でも動物用サプリメントを目にする機会が多く、年齢やお悩み別で種類の製品を与えている飼い主様もいらっしゃるでしょう。

動物病院においても、日常のケアや予防にとどまらず、時には治療の選択肢としてサプリメントを取り入れているケースもみられます。

■ サプリメントの役割とメリット

サプリメントの役割は、健康の維持・増進です。

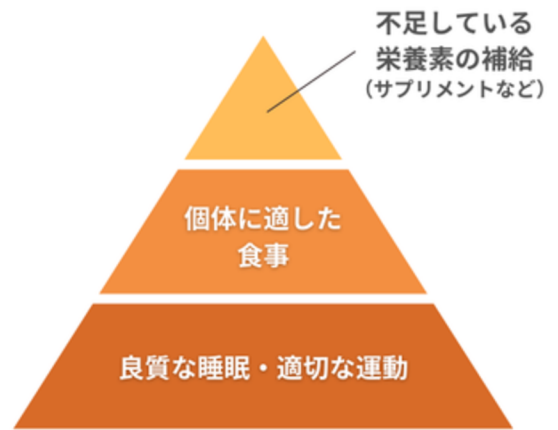
食事で不足しがちな栄養素を補給したり、年齢など身体の状態に合わせて強化すべき成分を補うことで、動物が本来もっている自然治癒力を高めて身体を健康に保つことができます。

大切なことは、良質な睡眠・適切な運動を土台として、犬猫の状態に適したバランスの良い食事を摂取し、そこにサプリメントを追加することです。

土台となる睡眠・運動・食事の内容が不十分な場合、そこにサプリメントを追加しても本来のサプリメントの作用は十分に発揮されません。

サプリメントは比較的手軽に、特定の栄養素を摂取できるというメリットがあります。食事から特定の栄養素を摂取する場合、該当の食品を大量に摂取する必要があり、その他の栄養素とのバランスが崩れやすくなります。

サプリメントであれば摂取量が少なく、特に食欲が低下しがちなシニア期などでも効率的に、目的に合わせた特定の栄養を摂取することができます。



執筆者



Kudo Miho
工藤 美保 獣医師

一般社団法人どうぶつ予防医療協会 代表理事
ハッピー・ハンドレッド株式会社 代表取締役社長
株式会社V and P Founder

